

令和4年度  
予算概要

スポーツ振興費（当初予算）抜粋

市民局

3款1項5目 スポーツ振興費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源内訳			
				国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
	3,697,109	4,945,942	▲1,248,833	47,224	1,155,000	60,190	2,434,695

**主要事業2、3 掲載**

※(1)～(15)は主要事業2掲載、(16)(17)は主要事業3掲載

スポーツを「する・みる・ささえる」の視点で、市民の心身の健康増進や生きがいづくり、共生社会の実現、まちの賑わいの創出につなげ、市民が生涯にわたってスポーツに親しむ環境を整えます。

**(1) スポーツ関係団体支援事業 447,188千円 (前年度454,876千円)**

横浜市スポーツ協会等との連携・協働により市民スポーツの普及・振興を図るため、事業費等を補助し、地域レベルでの活動を支援します。

**(2) スポーツ推進委員支援事業 6,475千円 (前年度6,459千円)**

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市民の健康増進、体力向上等、地域のスポーツ振興のために活躍しているスポーツ推進委員を支援します。

**(3) 地域スポーツ支援事業 8,651千円 (前年度9,902千円)**

誰もが身近な場所で気軽にスポーツができる環境をつくるため、総合型地域スポーツクラブ、さわやかスポーツ普及委員会等の地域で活動しているスポーツ団体を支援します。

また、次世代を担う子どもの体力向上を目的として、子どもたちが気軽にスポーツに親しむ機会を提供します。

**(4) インクルーシブスポーツ推進事業 10,710千円 (前年度3,000千円)**

共生社会の実現を目指し、関係団体や学校等が連携しながら、年齢や障害の有無などにかかわらず親しめるインクルーシブスポーツを推進します。

**(5) スポーツ国際交流事業 6,845千円 (前年度6,195千円)**

仁川広域市及び台北市の各都市との相互派遣や英国代表チームとの交流及びオンライン講演会の実施等によるスポーツを通じた交流事業を行います。

**(6) ジュニア競技力向上事業 2,894千円 (前年度2,899千円)**

ジュニア競技力の向上を図るため、ジュニア選手の発掘・育成・強化及び指導者の養成を支援します。

**(7) スポーツ推進審議会費 3,844千円 (前年度3,603千円)**

スポーツの推進に関する重要な事項について、本市の諮問に応じ調査審議して答申し、又は意見を具申するスポーツ推進審議会を開催します。

**(8) 学校施設への夜間照明設置事業 47,966千円 (前年度50,620千円)**

スポーツをする場を拡充し、地域で気軽にスポーツに親しむ機会を創出するため、市内小中学校の校庭に夜間照明を設置します。

**(9) 市民参加型スポーツイベント等開催事業** **15,691千円** (前年度11,369千円)

市民に身近なところで気軽にスポーツに親しむ機会を作るため、大会やイベントを開催します。

**(10) 横浜マラソン開催事業** **101,000千円** (前年度100,012千円)

シティセールス効果や経済波及効果が期待できる「する・みる・ささえる」すべての人が楽しめる大会を継続して実施するため、横浜マラソン組織委員会に対して負担金を支出します。

**(11) 観戦型スポーツイベント等開催事業** **67,159千円** (前年度66,646千円)

令和4年度で12回目となる「2022ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」をはじめ、トップアスリートの競技を観戦できる大規模スポーツイベントの市内開催を支援します。

**(12) トップスポーツチーム連携事業** **4,713千円** (前年度3,909千円)

横浜を本拠地とする13のトップスポーツチームとの連携・協働体制である「横浜スポーツパートナーズ」を通じて、スポーツ振興や地域活性化につながる様々な取組を推進します。

**(13) 横浜市スポーツボランティアセンター運営事業**

**5,964千円** (前年度4,960千円)

スポーツイベント等のボランティア情報を提供するとともに、研修や啓発イベント等を実施するなど、ボランティアが活躍できる環境を整え、東京2020大会のレガシーとしてボランティア文化醸成の取組を進めます。

**(14) 屋外プール再整備事業** **25,000千円** (前年度18,500千円)

本牧市民プールについて、令和5年度の施設開業に向け建設工事を進めます。

**(15) 横浜文化体育館再整備事業** **902,131千円** (前年度900,531千円)

PFI事業契約に基づき、横浜武道館（サブアリーナ）の維持管理・運営を行います。また、令和3年度に引き続きメインアリーナの工事を進めます。

**(16) スポーツ施設管理運営事業** **1,972,718千円** (前年度1,578,648千円)

各スポーツ施設の管理運営や必要な施設修繕等を実施します。

ア 特定天井脱落対策 **792,409千円**

特定天井脱落対策として、スポーツセンター等の天井改修を行います。

【基本設計】金沢、都筑

【実施設計】緑

【工事】鶴見、中、青葉、栄、たきがしら会館

イ 体育室空調機設置 **399,561千円**

体育室に空調機を設置していないスポーツセンター等に空調機を設置します。

【基本設計】金沢

【実施設計】緑

【工事】鶴見、中、青葉、栄、たきがしら会館

ウ 体育館、プール等の管理運営等 **780,748千円**

体育館やプール等のスポーツ振興課所管施設の管理運営を行うとともに、各区所管スポーツセンターの修繕等を実施します。

**(17) 市民利用施設予約システム事業** **68,160千円** (前年度41,201千円)

施設利用の利便性向上のため、施設の予約抽選申込み等をインターネット及び電話にて受け付けます。